

生き生き活動センターを 使ってみました。2

火災を振り返って

ときがわ町総務課長

冬季の乾燥した季節に発生し、平成25年5月に大附で発生した弓立山の火災以来となる、大規模な林野火災となりました。消火活動にご協力いただいた皆様に深く感謝を申し上げます。

本部や現場で昼夜を問わず長時間、寒い中を活動していただいた消防署員。自分の仕事をもちながら、連日出動していただいたときがわ消防団員。応援していただいた小川町や東秩父村の消防団員。また、防災ヘリによる消火活動

をしていただいた埼玉県及び東京消防庁、山梨県の防災航空隊。現場に多大な人数を派遣していただき、ヘリでの散水や車両の入れない山林で人力による消火活動を実施していただいた自衛隊。炊き出しを実施していただいた、地元の自主防災組織や赤十字奉仕団。多くの皆様のご協力があり、4日間にわたる火災は無事に鎮火となりました。

今回の経験・反省を踏まえ、大規模災害の発生に対して、適切な対応ができるよう、日頃から準備と訓練を心がけ、住民の皆様が安心して暮らせるように努力していきます。



自衛隊による災害派遣の様子
(上・中) 大野くすの木センター (下) 小川町館川ダム

活

生き生き活動センターは、町民の皆さんの生きがいづくりや健康増進のための自主的な活動支援、多世代間の交流促進を目的に設置された「コミュニティ施設」です。今回は、センターで開催された「まちかる」講座に参加した皆さんに感想を伺いました。

参加した方のご感想を伺いました。



「まちかる vol.2」参加者募集

生き生き活動センターを利用して講習やワークショップを開催してくださる方を募集します(下記参考)。応募用紙はときがわ町生き生き活動センター、ときがわ町商工会、ときがわ町起業支援センターで配布します。町HPからもダウンロードできます。

募集期間 4月1日(月)～25日(休)

「美ボディメソッド」に参加しました

1階会議室1を利用し1月12日と2月2日の2回開催した栗原直道さんの「お家でできる美ボディメソッド」には、9人の方が参加しました。一人ひとりにカウンセリングを行い、その方の悩みや痛みに合わせて運動指導を行いました。参加された方の感想です。

- ・難しい動きではなく家に帰ってからもできるので続けられそう。
- ・ここを動かすとどこに効くか分かるので自分でもできる。
- ・日頃、健康体操に参加しているが、細かく部分的な運動は無かったので参考にされた。



参加者の皆さんの笑顔が素敵です。

これからも講座を続けてほしいとの声も多数ありました。

「比企ピザワークショップ」に参加しました

稲元謙太さん・静江さん

明るく清潔感がある生き生き活動センター調理室で、比企ピザ作り体験に参加させていただきました。

講師の関根さんのピザ作りは、「ふんわりササッと」と小麦粉の分量準備から始まり、「コミカルな歌に合わせてピザ生地が出来てしまうという楽しいクッキングです。その様子に、参加者全員も、いつの間にか笑顔に溢れ、ピザ作りのとりこになってしまっただけで手作り生地のお好みの具



ふんわりササッと優しく見守る静江さんとちょっと緊張気味(?)の謙太さん。

材をのせてオーブントースターで焼いたら、あっと言う間にピザ完成! 思わず、うわぁ〜と声がこぼれます。自作のピザはとても美味しく、自然と会話も弾みました。最高の時間を夫婦で共有できたこと嬉しかったです。まんぷくで楽しい時間をありがとうございました。

「まちかる vol.2」とは?

町内で起業したい方や教室・ワークショップを開きたい方のお試しの場としてセンターをお貸しします。趣味の講座、園芸・生活講座実演やワークショップなどをやってみたいけれど集客動向が見えず不安、会場が確保できないという方の一歩を後押しする企画です。

まちかるの開催できる期間
2019年8月～2020年2月

募集講座数
10講座(20コマ)
(1講座当たり2コマまで)

使用会場
生き生き活動センター

講座に係る費用
講座実施者が自分で決定します。

広報・募集
チラシ作成や広報はセンターが行います。詳しくは町HPをご覧ください。